

学校教育目標

十勝野に立ち 不屈を目指す たくましい人間 自ら学ぶ人間 心豊かな人間

目指す子ども像（川西地区）

ふるさとを愛し心豊かにたくましく生きる川西の子ども 自ら学ぶ子ども 心豊かな子ども たくましく生きる子ども

予測困難な社会

- 人口減少、少子高齢化の進行
- 情報技術やグローバル化の進展
- 価値観やワークスタイルの変化
- 不登校・いじめ等生徒指導課題
- 多様性への対応
- 国際情勢、日本経済の動向
- 気候変動
- 教員不足

展望

未来を感じる学校

地域にとって、これからの中学校創り
にとって必要な学校創り

自立した学習者の育成

ICTを活用した、個別最適な学び
と、協働的な学びの充実
(令和の日本型教育)

自己指導能力の育成

発達支持的生徒指導、課題予防的
の生徒指導の充実
(生徒指導提要)

連携・協働の推進

学校・家庭・地域の連携・協働による現実社会との関わりによる
学びの実現

教育活動の質の向上

教職員の資質・能力の向上と働き方改革の推進による効果的な
教育活動の実践

伝統継承
(方向性)

目指す姿
理念

**Well-being 帯広かわにし
「自立・貢献」**

川西中らしい成長ストーリーの創造

中学校の3年間は、自分の心と頭と体を精一杯使って、「本当の楽しさ」を知る大切な時間

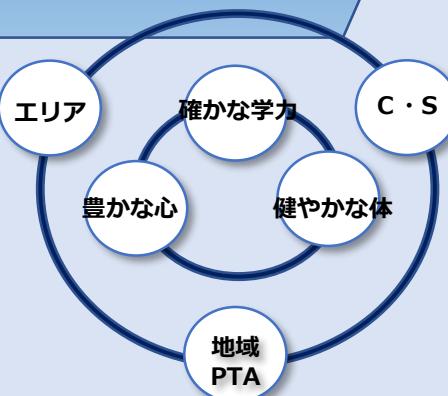
- 「主体的・対話的で深い学び」の実践による「確かな学力」の育成
- 豊かな未来を切り拓く「自己肯定感」と「自己有用感」の向上

<目指す学校像>

- ・生徒が、主体的に学び、笑顔あふれる学校
- ・教職員が、自己の役割・責任を自覚し、働きがいのある学校
- ・保護者地域が、信頼をよせ、協働する学校

<かわにしStyle>

活力・和・にこやか・主体的



北海道教育の基本理念
「自立」と「共生」

十勝管内教育推進の重点
十勝らしい一人一人の学びの実現

帯広市教育基本計画
ふるさとの風土に学び 人がきらめき
人がつながる おびひろの教育

R6
重点目標

川西中らしい成長ストーリーの創造

中学校の3年間は、自分の心と頭と体を精一杯使って、「本当の楽しさ」を知る大切な時間

- 「主体的・対話的で深い学び」の実践による「確かな学力」の育成
- 豊かな未来を切り拓く「自己肯定感」と「自己有用感」の向上

R 6 基本指針

誇りに思える学校づくり

学習者主体の学び、自分の言葉で伝えられる川西中の魅力

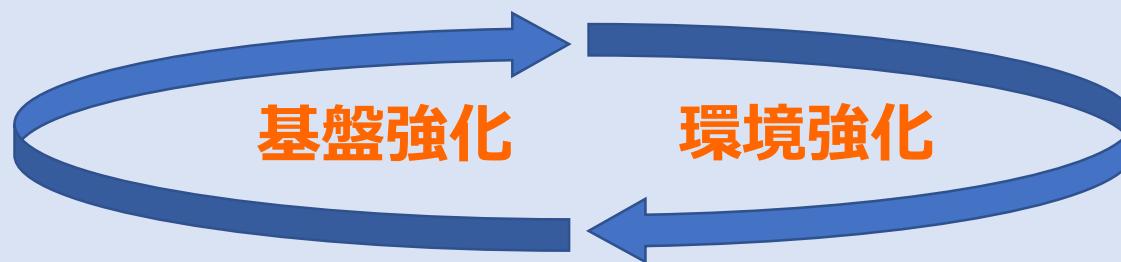
心理的安全性の確保、主体性と協働性の調和、業務マネジメント

・学びの足跡を見つける授業づくり

「面白い！」から始まる学びの連続性の構築

・成長を実感できる学校づくり

自己肯定感・自己有用感が向上する授業改善と教育活動の構築



・ふるさとつながる学校づくり

子どもが芽吹き、花や実となる地域と学校教育の相互作用

・感じる学校組織と教育文化の育成

受容的な学校風土から、自走し生徒の伴走者となる学校組織

安心・安全な学校づくり～学校はあたたかくて寛容な場所～

芯（心）のある学校経営：伸化×進化×新化×深化＝真価